

8. その他

1) 成医会

(1) 第123回成医会総会は、平成18年10月12日（木）・13日（金）の2日間にわたって開催された。

① 特別講演

福田 国彦教授（放射線医学）「画像診断の進歩」

宮野 佐年教授（リハビリテーション医学）「脳卒中患者の移乗動作と日本家屋」

② 宿題報告

谷内 修教授（眼科学）「糖尿病網膜症に対する硝子体手術」

佐藤 哲夫助教授（内科学・呼吸器内科）「全身性疾患における肺病変」

関 啓子助教授（微生物学第2）「黄色ブドウ球菌と宿主細胞との関わりについて」

落合 和彦教授（産婦人科学）「子宮がん検診—昨日、今日、明日—」

③ シンポジウム

「慈恵医大における鏡視下手術トレーニング方法と展望」

司会 颯川 晋 教授（泌尿器科学）

森川 利昭教授（外科学・呼吸器外科）

1. 鏡視下手術認定試験立ち上げの経緯、現状、そして将来 浦島 充佳（臨床研究開発室）

2. 肝胆膵外科領域における鏡視下手術

—附属病院外科の現状と将来展望— 三澤 健之（外科学・肝胆膵外科）

3. 附属病院における腹腔鏡補助下大腸切除術の現状と展望

衛藤 謙（外科学・消化管外科）

4. 呼吸器胸腔鏡手術のトレーニングと将来展望 森川 利昭（外科学・呼吸器外科）

5. 産婦人科領域における鏡視下手術 新美 茂樹（産婦人科学）

6. 泌尿器科領域における鏡視下手術トレーニングの将来展望 古田 希（泌尿器科学）

7. バーチャルリアリティを活用した鏡視下手術トレーニングの現状と可能性

鈴木 直樹（高次元医用画像工学研究所）

④ パネルディスカッション

「慈恵医大創立150年に向けて」

座長 福田 国彦（放射線医学）

1. 活力ある医科大学を目指して

岡部 正隆（DNA 医学研究所 分子神経生物学研究部・器官発生研究室）

2. 慈恵医大から情報発信するために 服部 麻木（高次元医用画像工学研究所）

3. 慈恵ブランド確立への提言 横尾 隆（内科学・腎臓・高血圧内科）

4. 医療の質への飽くなき挑戦

—Donabedian からのメッセージ— 浅野 晃司（医療管理室）

5. 臨床現場からみた大学附属病院の将来像 丸毛 啓史（整形外科学）

6. 基幹病院として大学附属病院の進むべき方向 橋本 和弘（心臓外科学）

(2) 第1252回成医会例会は、平成19年2月15日（木）に行われ「日本の医療について—官邸8年を振り返って—」が講演のテーマとして選ばれた。司会は、栗原 邦弘（成医会幹事運営委員長）が務め、古川貞二郎先生（元内閣官房副長官）が講演し、最後に栗原敏成医会会長（学長）が総括を行った。

(3) 第124回成医会総会については、平成19年10月11日（木）、12日（金）の2日間にわたって開催の予定。

2) 各種行事

(1) 平成18年4月6日（木）、平成18年度医学科および看護学科入学式を挙行了した。